

「秋田は林業再生急務」

三菱総研 理事 小宮山理事長 新エネ導入で講演

秋田 市

県内の製造業者や秋田大、

県立大などで行く「あきた

新エネルギー研究会」(会長

西田眞秋田大副学長)は6

日、秋田市の秋田ビューホテ

ルで小宮山宏・三菱総合研究

所理事長の講演会を開いた。

約120人が出席し、再生可

能エネルギーの導入方法や、

高齢化社会に対応した地域づ

くりの方策を学んだ。

小宮山理事長は「日本『再

創造』と題し講演。日本を

はじめとした先進国は「環境

問題、超高齢社会、深刻な需

要不足やデフレといった諸問

題にぶつかり、出口を模索し

ている」と指摘。解決策とし

て、再生可能エネルギーの導

入を進め、化石燃料の消費量

を低減した社会を実現するこ

とが重要と説いた。

本県のエネルギー

戦略については

「森林資源に恵ま

れた秋田では林業

再生が急務。規模

拡大を通じた供給

と品質の安定化を

図れば、国産材活



講演する小宮山理事長

用の道が開ける。木材加工量が増えることで生じる大量の端材は、エネルギー燃料のバイオマスとして利用できる」と述べた。(長田雅巳)